

展示テーマの事業詳細

「絵本のまち板橋」PR展示

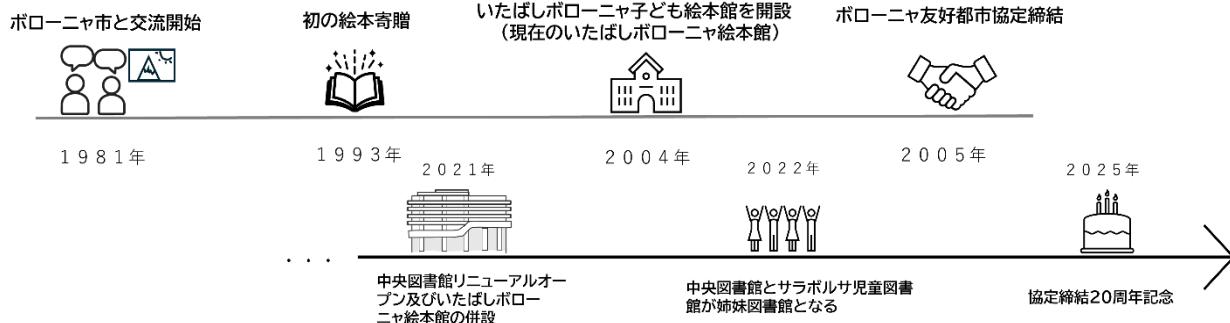
[展示期間:2026年7月～8月のうち2週間程度(予定)]

1. 「絵本のまち板橋」とは

板橋区では、友好都市であるイタリア・ボローニャ市との交流や、印刷産業が多く立地する区の特性を踏まえ、絵本の創造性やデザインを活かしたまちづくりの視点を取り入れることにより様々な交流や連鎖を生み出す取組を推進しています。

【参考:イタリア・ボローニャ市との交流】

板橋区立美術館で「ボローニャ国際絵本原画展」を開催して以来交流が続き、2005年に友好都市交流協定を締結。中央図書館に併設されている「いたばしボローニャ絵本館」では、ボローニャ市で毎年開かれる、児童書専門の見本市「ボローニャ・チルドレンズ・ブックフェア」から寄贈された絵本を中心に、約3万3000冊の絵本を所蔵しており、毎年届けられる新着絵本を活用し「ボローニャ・ブックフェアinいたばし」を開催しています。



「絵本のまち板橋」
ホームページ

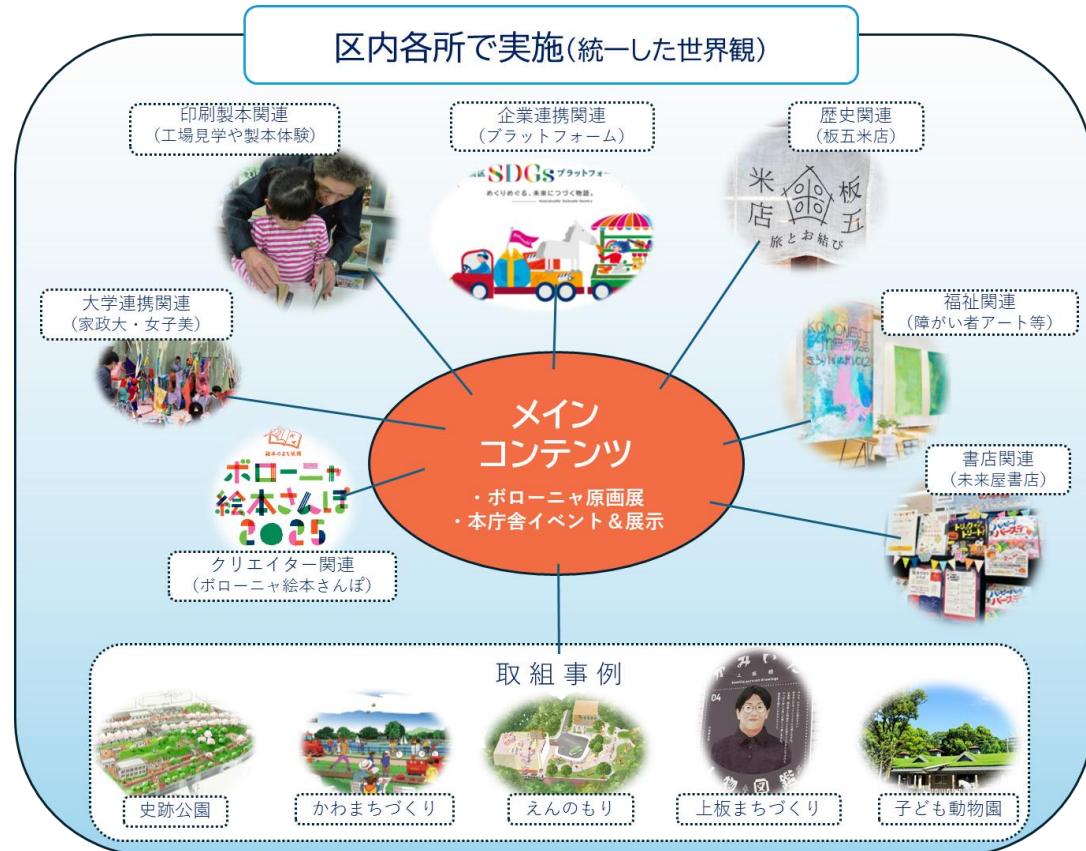
2. 依頼事項

本展示は、7月中旬から8月中旬にかけて実施する、新たな絵本イベント「いたばし絵本フェスタ」と連携した展示とします。

【いたばし絵本フェスタ概要】

板橋区内全域をイベント会場とし、区立美術館を中心に区内各所で多彩な絵本の世界に触れることができる、周遊型体験イベントです。

各会場を統一した世界観で彩り、大人から子どもまで、だれもが楽しめる企画を開催します。



2. 依頼事項

前項に記載の特徴・区の取組の方向性及び別紙「プロモーションスペース等運営委託事業者募集要項」にある「3 区が求める提案内容」をふまえ、区役所に訪れた方がふと足を止め、絵本のまち板橋の展示に触れることで以下のことを体験・体感できる展示を提案してください。

- ①「絵本のまち板橋」のイメージが醸成される展示
- ②板橋が「絵本のまち」であることに魅力・誇りを感じられる展示
- ③区民がだれかに共有したいと思う展示
- ④展示を通して新たな交流が生まれる展示

※イベントスクエアを主な展示会場として提案してください。

※イベントスクエアの詳細については資料2を参照

※展示で使用するグラフィック(ロゴマークや画像等)については、別途区が指定する場合があるため、契約締結後に区と協議し作成すること。

3. (参考)過去の「絵本のまち」関連事業



イベントスクエアでの展示



南館7階屋上庭園での読み聞かせ